



# 神奈川県造園業協同組合

## 平成二十九年通常総会開催



甘利理事長挨拶

され承認されました。

続いて、第五号議案役員選任議案が提案審議され満場一致で承認されました。次いで、正副理事長選出のための第一回理事会が開催され渡邊選出委員長のもと審議され、理事長に甘利憲一氏が再任され、副理事長に長谷川寿雄氏、村木健一氏が再任され、遠藤幸雄氏が新任されました。

次いで報告事項横浜傷害火災(株)代表取締役小倉均の保険料不正流用対応状況が説明されました。

続いて、第三号議案平成二十九年事業計画(案)及び第四号議案平成二十九年予算(案)が一括審議

神奈川県造園業協同組合通常総会が五月三十日、ホテル横浜ガーデンに於いて開催されました。

案平成二十八年年度収支決算報告が一括審議され満場一致で承認され、

また、この度退任される六名の方々に対し感謝と敬意を表する言葉が添えられて感謝状と記念品が贈

呈されました。続いて、遠藤副理事長の新任挨拶、甘利理事長、長谷川・村木副理事長の再任挨拶、蛭田前副理事長の退任挨拶後、古川理事による閉会挨拶で総会が開催され和やかなひとときとなりました。

甘利理事長挨拶  
組合の皆様には平素より組合の事業運営に對し、格別のご支援と指導を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。また、協会の運営に多大なるご尽力を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。

さて、グループ共済制度につきましては、昭和六十一年四月に制度が発

足され順調に推移しております。平成十一年六月に創設した労災上乗せ等の総合補償制度につきましては、平成二十三年十月に横浜傷害火災(株)代表取締役小倉均による保険料流用が発覚し、皆様方に多大なご迷惑をおかけしました。現在は、保険料の支払い等、組合の保険業務につきまして、皆様のご支援をいただき円滑に運営されており、お礼申し上げます。

今後も、労働災害に対する関心と対策が強く求められており、共済制度並びに総合補償制度の充実強化に取り組みでまいりますので、皆様方より一層のご支援を宜しくお願い申し上げます。

### (一社)日本造園建設業協会神奈川県支部

## 第四十一回通常総会開催



山田支部長挨拶

開会の言葉、山田支部長挨拶の後、支部規定により山田支部長が議長に選出され、第一号議案平成二十八年年度会務報告及び事業報告、第二号議案平成二十八年年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認されました。

続いて、報告事項として、平成二十九年事業計画、平成二十九年年度収支予算が報告され、高橋副支部長の閉会挨拶で通常総会は終了しました。

五月三十日第四十一回通常総会がホテル横浜ガーデンで開催されました。佐々木総務委員長の司会で始まり、田口副支部長の

幹事の皆様、委員会の皆様、そして会員の皆様、この一年間、神奈川県支部活動を支えていただき有難うございました。おかげさまで会員数も2社加わり全国一の会員数を誇るようになりました。また、街路樹剪

定士も1049名となり、これも全国最多であります。さて、今年度のトピックとして、第33回全国都市

緑化よこはまフェアにおきまして、出展コンテストが開催され、神奈川県支部も応募し、「日本のこころ・庵のある庭」と題しまして、(株)植藤の石川龍二さんに精魂込めてお造りいただき、見事神奈川県知事賞を受賞いたしました。秋篠宮両殿下ご臨席のもと四月二十六日に行われた「全国都市緑化祭」の席上におきまして表彰される名誉をいただきました。

また、この緑化フェアにあわせて、四月十九日には「全国技術フォーラム」を関内ホールで、翌四月二十日には「平成

二十九年度総支部長支部長合同会議」並びに、「花とみどりの集い」をホテル横浜ガーデンで、翌四月二十一日には、全国からおこしになった皆様を、港

しました。その他の視察研修においても、技術委員会、総務委員会、事務局の皆さんに一生懸命会場選定から段取りまで全部やっていた

今期、神奈川県支部では、昭和五十一年七月十六日設立以来四十周年の節目の年でありました。四十歩みをしつかりと書き留め、記念誌を作成したいと思っております。

会員の皆様より一層のご支援をお願い申し上げます。ご挨拶いたします。



日造協神奈川県支部展覧作品 金賞 神奈川県知事賞

今期、神奈川県支部では、昭和五十一年七月十六日設立以来四十周年の節目の年でありました。四十歩みをしつかりと書き留め、記念誌を作成したいと思っております。

氏に、続き各賞に賞状と賞金が授与されました。小高氏の作品は、「偶然に出会った光景でしょうか。それとも、作業の関係者でしょうか。構図もシャッターチャンスも的確で作者の視点が伝わってきます。一見、当たり前のような風景ですが、写真の上半分がこの作

品の大なるポイントで、青空を背景に伸びる枝と黄色の安全着を着用した剪定する作業員の姿が変化に富んでいます。画面左の信号機は作品の構図に影響を与えていません。一方、伸びた梯子は印象的です。青空はこの作業風景を生かしてくれました。天の配剤です。」と選評されました。

今年も、国土交通省関東地方整備局横浜並びに相武国道事務所、神奈川県・横浜市・川崎市・神奈川県新聞社、テレビ神奈川、NHK横浜放送局の後援を得て「第十回かながわ街路樹フォトコンテスト」の作品を募集しておりますので多数の応募をお待ちしております。

**「第十回かながわ街路樹  
フォトコンテスト」  
表彰式開催**

(社)日本造園建設業協会神奈川県支部主催の「第十回かながわ街路樹フォトコンテスト」表彰式が五月三十日、ホテル横浜ガーデンで開催されました。

今回で十回目を数え、一五二点の応募がありました。藤井英二郎千葉大学名誉教授、大河原雅彦元神奈川県新聞写真部長、山田支部長の審査員により最優秀賞・優秀賞各一点、入選五

点、佳作十名、特別賞として神奈川県知事賞、神奈川県



大河原審査委員より講評

氏に、続き各賞に賞状と賞金が授与されました。小高氏の作品は、「偶然に出会った光景でしょうか。それとも、作業の関係者でしょうか。構図もシャッターチャンスも的確で作者の視点が伝わってきます。一見、当たり前のような風景ですが、写真の上半分がこの作

品の大なるポイントで、青空を背景に伸びる枝と黄色の安全着を着用した剪定する作業員の姿が変化に富んでいます。画面左の信号機は作品の構図に影響を与えていません。一方、伸びた梯子は印象的です。青空はこの作業風景を生かしてくれました。天の配剤です。」と選評されました。

今年も、国土交通省関東地方整備局横浜並びに相武国道事務所、神奈川県・横浜市・川崎市・神奈川県新聞社、テレビ神奈川、NHK横浜放送局の後援を得て「第十回かながわ街路樹フォトコンテスト」の作品を募集しておりますので多数の応募をお待ちしております。



最優秀賞を受賞した小高紘佑氏



最優秀賞「剪定作業」

# 「かながわのみどりを創り、育てる」集い開催

第四十三回神奈川県造園業協会通常総会・第四十一回日本造園建設業協会神奈川県支部通常総会を終了後、「かながわのみどりを創り、育てる」集いが開催されました。

開会に先立ち、神奈川県造園業協会の役員改選により会長に再任された小山会長、高橋副会長、甘利副会長、新任された川田副会長、松倉副会長が紹介され、代表して小山会長より挨拶、続いて、日本造園建設業協会神奈川県支部の山田支部長より挨拶が行われました。

来賓としてご臨席いただいた神奈川県副知事浅羽義里様より、今、全国都市緑化よこはまフェアが開催され、本場に多くの方が訪れ



役員改選後の正副会長の皆様

浜で開催されます。皆様をお迎えするのは都市の緑であります。街路樹を見るにつけても本場に涼やかに緑豊かな街路樹が出来上がっていますが、これも街路樹剪定士の方々のご努力のおかげであります。県として



浅羽神奈川県副知事挨拶

ておられます。そして協会の方々にも県庁の前の花壇に素晴らしい作品を展示していただいております。まさに皆様の卓越した技術力と日頃の努力に感謝を申し上げます。2019年にはラグビーワールドカップの決勝戦

が、次の年にはオリンピック・パラリンピック競技大会が実施され、さらにその先にはねりんピックというものが、この神奈川県・横

次いで、神奈川県議会自民党みどりの会出席者の紹介後、みどりの会を代表して持田文男会長より、日頃より皆様方には、神奈川県議会の緑をコーディネート



佐藤神奈川県議会議長挨拶

固めにして、それぞれが将来的に神奈川の緑が発展していく、そんなことを申し上げてご挨拶とさせていただきます。

以前、小山会長に「根っこを回すのは植木屋の専売特許だ」といわれたことがあります。是非今日お集まりの先生方は、当局の方をしっかりと根っこで地



持田神奈川県議会自民党みどりの会会長挨拶

若い後継者に伝えていただければと存じております。我々も行政とともに、また、議会の立場からしっかりと応援させていただきたいと思っております。

そしてなによりも活力ある神奈川県創りに向けてのご尽力を期待させていただきます。ご挨拶とさせていただきます。

一年も二年も前から芽がなんとかふくことによつて、その緑というのは落ち着きを増すのである。専門家の皆様方のお声そのものと思っております。もう一つ大事なことは皆様方にいつも技術力を発揮していただいているということとであります。



神造協マスコットキャラクターの紹介

## 労働保険事務組合役員一覧表

役職名	氏名	支部名	事業所名
会長	岸 純一	緑・東	(株)貝塚造園
副会長	井上 友二	神 奈 川	井上園
副会長	長谷川寿雄	戸 塚	(有)正進園
理 事	鳥海 務	保土ヶ谷	(株)笹山植木
理 事	吉田 志郎	横 浜 南	(有)吉田造園
理 事	村木 健一	川 崎 北	(有)村木園
理 事	小山 俊一	湘 南 東	(株)やまなか園建設
理 事	遠藤 幸雄	湘 南 西	(有)遠藤商事
監 事	瀧川 隆雄	鶴 見	(株)滝川園
監 事	笠原三貴也	横浜港南	(株)港南植木ガーデン

## 一般社団法人神奈川県造園業協会 労働保険事務組合総会開催



岸会長挨拶

されました。

会則第十五条三により、岸会長が議長に選出され、第一号議案平成二十八年事業報告、次に第二号議案平成二十八年決算報告及び監査報告が審議され、満場一致で承認されました。続いて、第三号議案任期満了に伴う役員改選について審議され、会長に岸純一氏が再任され、副会長に長谷川寿雄氏が再任され、井上友二氏が新任されました。

(社)神奈川県造園業協会労働保険事務組合総会が六月十二日ホテル横浜ガーデンに於いて出席者二十名委任状三十通のもと開催されました。中島事務局長の司会で始まり長谷川副会長が開会の言葉を述べ、岸会長が挨拶

続いて、報告事項平成二十九年事業計画、次に平成二十九年収支予算について報告がされました。次いで、この度退任されます小川時男副会長に対し



退任小川時男副会長へ感謝状の贈呈

感謝と敬意を表する言葉が添えられて感謝状と記念品が贈呈されました。以上で本日予定された議事の審議及び報告事項が終了し、総会は滞りなく閉会しました。

総会終了後、懇親会が開かれ、皆様、親睦を深められました。このところ労災事故が多発しております。無事故で安心な職場でありますよう、ご協力宜しく願っております。



● 会員名簿の変更 ●  
(平成27年度名簿)

新入会員

- 港北支部  
山崎園  
代表者 山崎裕詞  
〒224-0042 横浜市都筑区大熊町119-2  
TEL・FAX045-620-7120
- 金沢磯子支部  
衆芳園  
代表者 西田太郎  
〒235-0021 横浜市磯子区岡村3-10-27  
TEL・FAX045-751-4414
- 相模原支部  
新相模開発(有)  
代表者 國田章子  
〒252-0135 相模原市緑区大島11-400  
TEL042-703-9370 FAX042-703-9371
- 相模原支部  
溝呂木園芸(有)  
代表者 溝呂木正  
〒252-0327 相模原市南区磯部1427  
TEL・FAX046-255-7812

代表者変更

- 鶴見支部  
滝川造園 (会員名簿P.23)  
代表者 瀧川助夫→瀧川政美
- 宮沢支部  
宮沢造園 (会員名簿P.23)  
代表者 宮沢一男→宮沢弘太
- 緑・西支部  
南緑生園 (会員名簿P.29)  
代表者 村田竹生→村田典生
- 瀬谷支部  
南相豊造園 (会員名簿P.36)  
代表者 相沢豊幸→相澤豊樹
- 横浜南支部  
川崎造園 (会員名簿P.43)  
代表者 川崎安男→川崎満
- 川崎北支部  
川崎工苑建設(株) (会員名簿P.48)  
代表者 村井英雄→目代洋子
- 横須賀支部  
谷本緑化(株) (会員名簿P.51)  
代表者 谷本正美→谷本俊一
- 藤沢支部  
河江造園 (会員名簿P.59)  
代表者 河江景治→河江好夫
- 東北支部  
株サガミグリーン (会員名簿P.64)  
代表者 吉川章→池田悦久
- 相模原支部  
南小山造園 (会員名簿P.65)  
代表者 小山芳男→小山昌司
- 南植勇造園 (会員名簿P.65)  
代表者 小山勇→小山善弘

住所変更 (住所表示変更)

- 川崎北支部  
吉田園土木(株) (会員名簿P.47)  
〒216-0035 川崎市宮前区馬絹3-17-27  
TEL044-852-2282 FAX044-853-0464

FAX変更

- 緑・北支部  
株きたむらGARDEN (会員名簿P.27)  
FAX045-507-7733

TEL・FAX変更

- 緑・西支部  
中山造園 (会員名簿P.31)  
TEL045-481-6577 FAX045-481-6527

住所・TEL・FAX変更

- 東北支部  
フォーシーズン  
〒251-0056 藤沢市羽鳥3-18-1  
TEL0466-37-1080 FAX0466-37-1088

社名・TEL・FAX変更

- 賛助会員  
やまびこ東部(株) (会員名簿P.67)  
→やまびこジャパン(株)東日本支社東京支店  
TEL0428-32-6777 FAX0428-32-6778

社名変更

- 横浜中央支部 (会員名簿P.42)  
社名 アライ・ランドスケーピング  
→(株)アライ・ランドスケーピング
- 湘南東支部  
社名 得丸英人→得丸造園土木

大変申し訳ございません名簿の訂正をお願い申し上げます。

- 保土ヶ谷支部  
都市緑合緑地(株) (会員名簿P.35)  
代表者 早坂英司→保坂英司



要望書の提出

神奈川県造園業協会と日本造園建設業協会神奈川県支部共同で、七月十日に自由民主党神奈川県支部連合会議員団へ、昨年と同様の四項目について要望した。要望事項として、①景気・環境対策として、計画的な社会資本の整備保全や既存都市公園の再整備、緑地の保全、緑化の積極的な推進を実現するため緑化関連公共事業予算の確保・増加と受注機会の確保②公園・緑地及び道路、河川、港湾、住宅施設などのうち造園に關わる整備及び維持工事は地域の実情に応じて分離し指定建設業種である造園専門業者に発注を、また、造園技能士等各種資格所有者の技術力の評価と有効活用③一般社団法人日本造園建設業協会認定の街路樹剪定士の積極的活用と街路樹剪定士を下記の条件として仕様の明記④校庭及び園庭の芝生化の推進

並びにグラウンド基盤の整備を図るための助成措置と芝生化工事及び維持管理工事に造園専門業者への発注について、造園業界の大幅な動員をふまえて要望事項の実現に向けて強く申し入れた。ヒアリングの中で、魅力的な都市公園整備や魅せられる街路樹の観光化、街路樹を抜本的に変えることが可能か、街路樹剪定士の資格を有する事業所数の内、協会業者数の割合などの質疑応答が行われたのち、造園業者と連携して一緒に行動していきたいとの論議がなされた。

「みどり行政に関する要望書」  
～四項目～提出

この講習会は農業散布時の人に対する健康や周辺住民・環境への安全性確保の大切さについて発注する側の行政と受注する造園関係事業所が共通認識を共有し、円滑な病害虫防除を図ることを目的とした重要な講習会で、講習会終了後出席者には「修了証」が手渡されました。

病害虫防除講習会開催

協会と神奈川県農業技術センター病害虫防除部・神奈川県植木連合会と共催で平成二十九年度第一回病害虫防除関係者講習会が七月七日「神奈川県民センター」において実施され総勢九五名(造園業協会四二名、県市町村・植木連・その他団体五三名)が参加、二時間半に亘り「農業取締法と適正使用」「農薬を安全に使用するために」「農薬用マスクの知識と使い方」の講義が行われました。



視察研修参加者の皆様

四月二十八日IHI技術教育所神奈川センターにおいて、三十八名の参加を得て行われました。榎熊公園緑地部会副部長の挨拶後、講習会がはじまり、一日集中した講習会になりました。



園児とのティフトンポット植

公園緑地部会活動報告

していません。申込希望者は協会にお問い合わせください。

なお、詳細は神造協ホームページに掲載しております。

(一) 視察研修会を開催

経営研修委員会委員長 吉川 誠

四月二十七日、浜松フラワーパークにおいて視察研修会を開催。神奈川県議会自民党みどりの会議員六名と小山会長をはじめ会員十二名の十八名が参加し、浜松フラワーパーク理事長塚本こなみ先生に、緑の効用・公園の有り方について、様々な視点から御講演を頂き、また、

(二) 刈払機取扱教育講習会を開催

技術研修委員会副委員長 北村 義輝



榎熊公園緑地部会副部長挨拶

(三) お三の宮日枝幼稚園 ティフトンポット芝植付工事

校庭芝生化プロジェクトチームサブリーダー 吉川 誠

お三の宮日枝幼稚園において、七月十七・十八日の二日間、校庭芝生化プロジェクトチームの八名が参加し、同幼稚園では三回目となるティフトン芝の補植工事が実施され、一日目にはティフトンポットの持ち込みと堆肥散布、整地転圧を行い、二日目には園児とともに芝の植付を実施し、園児から大変喜ばれ、園長からは感謝の言葉をいただきました。



ティフトンポット植状況



施工前

(四) 伐木等の業務特別教育講習会を開催

技術研修委員会委員長 北村 義輝

七月二十六・二十七日の二日間、IHI技術教育所神奈川センターにおいて、二十五名の参加を得て行われました。

初日には座学、二日目には実技の講習会スケジュールで開催され、二日間を通して集中した講習会となりました。



伐木等の業務特別教育講習会の様子

平成二十九年 度

造園技能士実技講習会・技能検定実技試験・学科講習会開催

実技講習会

七月二十二日から二十五日迄の4日間横浜農協きた地区営農経済センターに於いて開催されました。一級四十八名、二級三十九名が受講し、十一名

の指導員の熱心な指導を受け大汗をかきながら一生懸命取り組んでいました。また、判断(要素)模擬試験では試験結果に一喜一憂し、要素の解説に真剣に耳と目を傾けていました。さらに、今年も二十七日

に追加講習を開き、一級十五名、二級四名が受講されました。今年も熱中症対策として途中十分の休憩を二回とり、また、受講者に塩あめを配布しました。

実技検定試験

七月二十九日から三十一日迄の三日間実技検定試験が行われました。今年の検定受験者は、一級六十五名、二級百〇三名、三級五十四名計二百二十二

名が受験されました。今年初日終了間際の大雨により、二日目からの試験場内は悪コンディションとなりましたが、検定員・補佐員の見守る中、これまでの研鑽と日頃培った技を發揮すべく、一心不乱に作業

に取り組んでいました。協会の一大事業である実技講習会、技能検定実技試験、学科講習会も無事終了し、関係者の皆様のご尽力とご苦勞に感謝申し上げます。

一・二級造園技能士学科講習会を開催

八月八日かながわ労働プラザに於いて一・二級造園技能士学科講習会を教育研修委員四人の講師により午前・午後にわたり教本造園施工必携とサブテキストを基に熱心に講義が行われ一級二十八名、二級二十四名計五十二名の受講生が真剣にメモを取っていました。



技能検定会場設営



技能検定会場設営



技能検定2級課題モデル



技能検定1級課題モデル



技能検定1級実技講習会



技能検定1級実技講習会



技能検定2級実技講習会



技能検定2級実技講習会



技能検定2級実技試験



技能検定1級実技試験



技能検定判断(要素)模擬テスト

今回、実技講習会前の六月二十二日・二十六日の二日間で、神奈川県立相原高等学校・平塚農業高等学校・日本ガーデンデザイン専門学校・古田島総合高等学校・中央農業高等学校の五校を訪問し、造園業の後継者育成と協会のさらなる確保、2・3級造園技能士試験にみられる造園技術の承継及び生徒の進路状況などの聞き取りを行った。

学校訪問の報告



学科講習会

# 女性がより活躍できる 造園業界を目指して

## ～造園業界の未来を担う高校生が思うことは～



少子高齢化等により人材の確保が難しくなっており、各企業は新卒学生に対する採用活動を早めているとニュースで流れています。一方、売り手市場で学生達にとっては自分の将来像を描きつつ就職先をじっくり選ぶことが出来るようになってきました。造園業界でも人手不足、後継者不足は深刻な問題で、特に若年層の確保はこれからの業界を左右する大きな課題となっています。そこで今回は将来の担い手、高校で造園を学ぶ女子生徒にインタビューを行い、仕事としての造園をどのように考えているかを聞いてみました。答えてくれたのは県立相原高校環境緑地科の女子生徒 8 人（3 年生 2 人、2 年生 6 人）。当日は造園技能検定直前の週末、実技練習のまっただ中で、昼休みの貴重な時間を割いて頂きお話を聞くことが出来ました。

■相原高校は神奈川県立高校で環境緑地科がある数少ない高校なのですが、普通科や他の学科でなくなぜこの学校の学科を選んだのですか。

●入学前の説明会で、先輩が技能士の練習をしていてカッコイイなと思いました。目標に向かって頑張れるような自分がいいなと思って選びました。

●私は実習が多く、普通科より楽しそうだったので選びました。見学会でも普通高校の説明は固い感じだったのですが、この高校は動きを入れながら教えてくれて楽しそうだなと思いました。

●中学 3 年の初めは何も決めていなかったのですが、その頃たまたまテレビで造園をやっている、すごくカッコイイなあとと思いました。そんな時に、友人にここの体験入学に誘われて、来てみたら「むっちゃ楽しい」と思ってここに入ろうと思いました。

■実際に造園を専攻しているのですが何が楽しいですか。

●樹木の名前を覚えるののが楽しいですね。

●普通教科はそれほどでもないのですがテストとかもあるし・・・苦手です。でも専門教科は先生とか友達とかと話しながらやったり、授業もワイワイしながらやっているのが楽しいです。

●外構から植栽を含めた住宅の庭園のデザインをするのが楽しかったです。CAD でなく手書きなのですが。



■卒業してからの進路はどう考えていますか。すぐではなくて将来の夢とかがあれば教えて欲しいのですが。

●私は造園の道に進むのが決まっていますが、もともと設計・デザインがやりたくて、そのためには現場のことも知っておかなきゃいけないなと思って。だから造園会社に就職して、後々は自分で庭の設計とか出来たらいいなあとと思っています。

●造園のことを深めたいから大学も造園関係の方に行きたいです。

●大学には行くかわからないですが、造園がどうかはわからないけど知識を生かせる世界に就職したいです。



●私は大学に進学したいなと思っています。

●私はデザインをやりたくて、この春に「バラとガーデニングショー」に出展して経験してから花の勉強もしてみたいと思っています。花の装飾やデザインの専門学校に行きたいです。

●造園とは全く関係ないことに興味があります。

●今はなにも決めていないのですが、ここで学んだことを生かせればと思っています。それに行けなかったとしても、相原高校に来てから外の樹木とか「これ何の木だろう?」とか考えるようになったので、仕事には生かせなかったとしても日常生活には生かせるのかなと思っています。

■これから造園の世界に進む人もいると思うのですがどんなイメージを持っていますか。就職するときにポイントとするのはどんなところですか。

●自分は女性だし、造園業は男性が多い世界なので、人間関係のいい会社がいいのかなって思います。あとそこで自分がやりたいことが出来るか、男性よりも体力や力は劣るので休みもしっかりあったらいいと思います。

●休みが欲しいです、週休二日は普通に。

●自分が今は何をやりたいかははっきりしてないけど、やりたいことと仕事の内容が一致していて欲しい。中途半端にはやりたくないから。

今回インタビューに協力してくれた方々

- |      |         |          |         |
|------|---------|----------|---------|
| 3 年生 | 阿部 史佳さん | 田所 千奈さん  |         |
| 2 年生 | 杉本 亜海さん | 尻無浜 小春さん | 小牧 優花さん |
|      | 木村 舞美さん | 古川 歌凜さん  | 菅野 未帆さん |

■現在の造園業界には女性が少ないのですがどう思いますか?

●女性が少ないと聞くので「女性だから石を持ってない」とか「力が弱くて働けない」とか思われているのかなあとと思っています。それにずっと外の作業だから体力的にもきつい仕事なのかなと。

●女性だから石とか重い物とか持てないでしょ?とか思われるのは悔しいので男性と平等に見て欲しいけど、出来ないところはサポートして欲しい。

●残業とかあまり遅くなるのはイヤです。

■最後になりますが、造園業で働く男性にはどんなイメージを持っていますか。

●造園業で働く男性は、年を取ってもカッコイイと思う。でも今のクラスでは、女子の方が強いし、男子は弱々しいから大人になって欲しい。

●この学校だからかもしれないですけど、同じ勉強をしている人だから近くにいとっし匂いがするので、同じ空間にいると居心地が良いように感じる。



昼食をとりながらのインタビューとなりましたが、気さくに思っていることを話して頂き、貴重な意見を聞くことが出来ました。集合写真を撮るよとカメラを向けるとピースサインを出すのは女子高生だなあと感じました。

練習会場でお話を聞いた室井副校長には「結婚、出産などで一時仕事を離れることもあるかもしれないが、産休や育児休業などの制度を充実させて仕事を続けられるような環境にしてもらいたい」との意見を頂きました。また造園の授業を担当する早見先生は「女性だからといって区別することなく、男性と同じように仕事をして欲しい。企業側も気にしないでどんどん採用して欲しい」ということでした。技能検定の練習で、手際よく課題を作成していく学生さんの様子を見て、皆さんが活躍できる業界づくりをより進めていかなければと思いました。(情報委員長 犬山)

# 支部だより

鶴見支部視察研修会  
鶴見支部情報委員  
前田 陽介



岡山後楽園にて



姫路城にて



好古園 沢渡り石



好古園 三角雪見灯籠

四月九日(日)から四月十日(月)鶴見支部では、毎年恒例行事である、視察研修会を行いました。今回は、岡山県・兵庫県方面へ、会員十三名、賛助会員三名、青年部一名、計十七名にて行ってまいりました。

まずは、「岡山城」から隣接する「後楽園」へ。昭和二十七年に特別名勝に指定された「岡山後楽園」は、岡山藩主池田綱政公が津田永忠に命じ、貞享四年(二六八七年)に着工、元禄十三年(一七〇〇年)に完成、後々は加えられましたが、およそ十三年かけて創られた大名庭園です。回遊式のこの庭園は、花葉の池・沢の池・花交の池と大きく三つの池があり、旭川からの用水を利用して、庭園内は曲水の景として各池へ注がれていました。(現在は伏流水をくみあげて利用しています)。沢の池の周りには一面に野芝が貼られ、藩主が後楽園を訪れる際、居間として使用されていた延養亭から望む景はまさに雄大でした。

その後、しだれ柳の並木が美しい倉敷川を中心とした、倉敷美観地区を散策しました。その日は、兵庫県姫路市の塩田温泉に宿泊し、親睦を深める事が出来ました。二日目は、世界文化遺産・国宝「姫路城」へ。この庭園は、平成四年に開園した新しい庭です。



好古園 滝口からの流れ



姫路城石垣上の桜

白漆喰層塗籠造(しろしつくいそうぬりごめづくり)という工法で塗り重ねられた壁は白く輝き、別名「白鷺城」と呼ばれており、圧倒される姿でした。また桜の開花時期にも恵まれ、石垣上からお堀へと流げしている桜の枝ぶりは花びらを注いでいるかのようで、とても美しい姿でした。その後、姫路城を借景とする、姫路城西御屋敷跡庭園「好古園」へ。この庭園は、平成四年に開園した新しい庭ですが、歴史を感じさせるような素晴らしい仕上りでした。この庭園の特徴は、趣の異なった九つの庭園で構成されており、庭園ごとに木賊垣や御簾垣などで区切られ、其々の空間ごと楽しめるようになっており、延べ段などの園路を通じて回遊ておりました。中でも「御屋敷の庭」と称する庭園内に架かる呉橋とも思える渡り廊下から眺める滝口は、

一般社団法人 神奈川県造園業協会

当協会は、造園緑化事業に関する調査研究などを行い造園技術の向上と造園事業の健全な発展を図り、都市環境の整備促進や都市緑化推進の事業に取り組んでいます。

わたしの名前をつけてください



これからは会員の協力和繁栄のため力をあわせて前進して行くことを目的として、今後の県内の都市緑化に係るイベントの参加に向けて今回当協会のマスコットキャラクターが誕生しました。

このキャラクターの名付け親を募集いたしますので、ご応募お待ちしております。 ※採用には記念品を贈呈いたします。(同一名重複の場合は抽選で最大5名)

キャラクターの名前	由來があればお書き添えてください		
応募者氏名		電話番号	
住所	〒		

応募方法：この用紙を郵送又はFAXで下記まで送付願います。  
送付先：〒231-0014 横浜市中区常盤町2-10 FAX045-662-4381  
応募締切：平成29年9月末日  
名前の発表は10月以降当協会ホームページ上にて行います。  
※応募は自作かつ未発表のものに限ります。また命名後の著作権は当協会に帰属します。  
※この応募に係る個人情報には適切に管理し、他の目的に一切使用いたしません。

会員の皆様からのご応募をお待ちしています。

事務局情報  
(月間行事一覽) ●諸会議その他

月 日	概 要
9/21(木) or 26(火)	副知事・県土整備局長・環境農政局長 H30予算要望ヒアリング
10/13(金)	関東甲信越造協交流会
10/14(土)	造園技能士コース開校式 9:00~
10/19(木) 20(金)	出先土木事務所 H30予算要望ヒアリング
10/21(土)	第2回造園技能士コース 9:00~
10/22(日)	第38回よこはま技能まつり
10/28(土)	第3回造園技能士コース 9:00~
11/14(火)	「かながわのみどりを創り育てる」講演会・集い・担い手三法研修会
11/16(木)	神造協第17回親睦ゴルフ大会(相模原ゴルフクラブ)

Bridal Banquet Stay Restaurant

ホテル横浜ガーデン

〒231-0023 横浜市中区山下町254番地

お問合せ 045-641-1311

http://www.yokohamagarden.jp